

神経研究の進歩 第29巻 総目次

1985年(第1号～第6号)

数字は通巻頁数, () は号数

〔特集 サークアディアンリズム〕

- サーカディアンリズムのオッシレ
ーターの概念……………川村 浩……5(1)
- 睡眠・覚醒のサーカディアンシス
テム……………井深 信男……15(1)
- 昼行性哺乳類のサーカディアンリ
ズム……………佐藤 哲……28(1)
- 松果体のサーカディアンリズムと
その生理的役割……………出口 武夫……38(1)
- サーカディアンリズムの同調
……………本間 研一・本間 さと
……………広重 力・白石 巖……48(1)
- 視交叉上核ニューロンの機能分化
……………大村 裕・柴田 重信……58(1)
- 視交叉上核の移植
……………川村 浩・二本松伊都子……71(1)
- 内分泌系のサーカディアンリズム
一特に視床下部・下垂体・副
腎皮質系を中心に—
高橋 清久・山田 尚登・下田 和孝……83(1)
- 血圧に関連のある諸因子のサーカ
ディアンリズム
……………川崎 晃一・上園 慶子……95(1)
- 薬物感受性のサーカディアンリズム
一組織感受性リズム仮説—永山 治男… 108(1)
- 精神疾患とサーカディアンリズム
……………高橋 康郎… 118(1)
- 中枢神経障害におけるサーカディ
アンリズムの異常……………佐々木日出男… 130(1)
- 自閉症児とサーカディアンリズム
……………瀬川 昌也… 140(1)

〔特集 異常運動〕

1. 錐体外路系異常運動の概念,
研究の歴史……………梶林博太郎… 187(2)
2. 古典的な異常運動
A. Dystonia と Athetosis……………柳沢 信夫… 195(2)
B. 振戦の病態力学……………岩田 誠… 210(2)

Tremor——視床 V.im ニュ

ーロンとの関係……………大江 千廣… 222(2)

C. Chorea と Ballism につい

て……………金澤 一郎… 232(2)

3. 最近注目される異常運動のト

ピックス

A. Idiopathic Bucco-lingual
or Oro-mandibular Dys-
kinesia……………

中村 重信・秋口 一郎・亀山 正邦… 245(2)

B. Meige 症候群……………廣瀬 和彦… 253(2)

C. Tics (Gilles de la Tourette

症候群) ……………野村 芳子… 265(2)

D. DOPA Induced Dys-

kinesia……………横地 正之・西宮 仁… 276(2)

E. Tardive Dyskinesia

……………大月 三郎・小川 俊彦… 287(2)

4. The Role of the Basal Gan-
glia in Movement

DICK, J.P.R.・MARSDEN, C.D.… 299(2)

5. 多系統変性疾患における運動
症状の推移—小脳・錐体外路
系連合病変での分析と病態機
序についての考察—

……………平山 恵造・北 耕平… 317(2)

6. A. “Stiff-Man” 症候群—脊

髄介在ニューロンと固縮

—……………渡辺 憲・豊倉 康夫… 328(2)

B. 無動症について……………梶林博太郎… 342(2)

〔特集 神経疾患の遺伝—その方法論—〕

神経疾患における遺伝的成因…近藤喜代太郎… 373(3)

臨床遺伝学における組換え DNA

—DNA 診断—

……………荻田 善一・丸山由紀子… 379(3)

DNA 障害とその修復—神経症状

との関連—……………井田 憲司・武部 啓… 391(3)

臨床遺伝学における細胞工学的手

法……………田中亀代次… 401(3)

先天代謝異常症の遺伝と発症機構

.....松田 一郎... 413(3)

先天代謝異常症の出生前診断

多田 啓也・成沢 邦明・大村 清... 424(3)

先天代謝異常症のスクリーニング

.....成瀬 浩... 432(3)

染色体異常と神経学的異常.....黒木 良和... 440(3)

多因子遺伝と神経疾患.....藤木 慶子... 453(3)

HLA と連鎖した疾患感受性遺伝

子の同定およびその環境要因

との相互作用.....笹月 健彦・西村 泰治... 461(3)

免疫性神経疾患の遺伝学

.....四宮 範明・矢田 純一... 470(3)

神経疾患における統計的・集団遺

伝学的方法.....安田 徳一... 478(3)

神経疾患の遺伝相談

.....藤木 典生・真野 和夫... 488(3)

Huntington 病の遺伝.....金澤 一郎... 501(3)

Duchenne 型筋ジストロフィーの

遺伝.....高木 昭夫... 509(3)

〔特集 老年痴呆〕

序.....長谷川和夫... 535(4)

健常老人の知的機能衰退について

.....柄澤 昭秀... 536(4)

加齢による脳の萎縮とその予見—

X-CT, NMR-CT の定量的

計測を中心に—

松澤 大樹・武田 俊平・畑澤 順

伊藤 政敏・山田 健嗣・窪田 和雄

山浦 玄嗣・渡辺 弘美・山口 龍生

佐藤多智雄..... 547(4)

生理的老化脳の形態学.....松下 正明... 564(4)

老年痴呆の症候学.....池田 久男... 577(4)

老年痴呆者の生活の臨床—その心

理機制とケアとの関係につい

て—

室伏 君士・田中 良憲・後藤 基卿... 585(4)

疫学的観点からみた老年痴呆.....近藤喜代太郎... 593(4)

老年痴呆の遺伝・染色体研究

.....本間 昭・岸 邦和... 602(4)

老年痴呆とマイネルト核

.....中野 今治・平野 朝雄... 612(4)

老年痴呆と神経伝達物質.....新井 平伊... 624(4)

老年痴呆と蛋白異常

播口 之朗・武田 雅俊・西村 健... 633(4)

混合性痴呆の臨床と病理像

.....吉村 正博・朝長 正徳... 641(4)

痴呆の神経病理学(失外套症候

群)—脳の個体発生学と関連

して—.....白木 博次... 655(4)

大脳皮質の神経細胞を数える—老

年痴呆の病理をめぐ—一つの

批評的綜説—.....藤澤浩四郎... 674(4)

老年痴呆の社会的対策と今後の展

望.....大塚 俊男... 686(4)

〔特集 瞳孔のすべて〕

瞳 孔.....(故)小川 鼎三... 705(5)

瞳孔の博物誌.....岩田 誠... 704(5)

虹彩および瞳孔の解剖と機能

岩崎 雅行・猪俣 猛・吉富 健志

伊東 祐之..... 710(5)

瞳孔記録計の最近の進歩とその応

用.....石川 哲... 720(5)

瞳孔の神経支配とその生理.....井上 孝道... 735(5)

対光反応の中樞機構.....関谷 治久... 744(5)

大脳皮質縮瞳野—近見瞳孔反応

の皮質中枢?.....正村 和彦・今井 浩達... 752(5)

瞳孔と小脳.....塚原 伸晃... 765(5)

反射性散瞳—精神感覚刺激と瞳孔

—.....大野 新治... 775(5)

瞳孔の薬理学.....塚原 重雄・吉田 仁志... 785(5)

昏睡時の瞳孔異常.....島津 邦男... 792(5)

Horner 症候群.....平井 俊策... 801(5)

交代性 Horner 症候群.....古川 哲雄... 811(5)

Acute idiopathic pandysautonomia

と瞳孔異常.....北 耕平・平山 恵造... 817(5)

瞳孔緊張症.....田邊 等... 826(5)

両側性瞳孔緊張症を伴う多発神経

障害.....高須 俊明... 839(5)

Argyll Robertson 瞳孔.....高橋 昭... 850(5)

〔特集 脳のシンポジウム〕(第6号)

本号に掲載しました「脳のシンポジウム総目次 第1回～第20回」のうち、第20回(1055ページ)を参照してください。

〔原 著〕

系統的脳変性疾患における睡眠障

害と夜間せん妄の発現機序に

関する研究.....清水 徹男... 154(1)

ヒトの睡眠・覚醒リズムの神経機

序一重症脳障害児の生体リズム

の観察およびCT所見と剖

検所見に基づく検討……………大川 匡子… 346(2)

Joseph 病の1家系

湯浅 龍彦・大浜 栄作・原山 尋実

山田 光則・川瀬 康裕・若林 允甫

渥美 哲至・宮武 正…………… 516(3)